

# はじめに

学校では、ポスターや新聞、授業のまとめなどいろいろなものをつくります。そのときに「Canva」を使うと、だれでもかっこいい、すてきなデザインのものをつくることができます。

『かんたん自由デザイン学校でCanva』シリーズでは、Canvaの基本的な使い方や、どんなものをつくるのかのアイデアを、たくさんの写真とともに紹介しています。ぜひCanvaを使って、思い通りにデザインをすることを楽しんでください。

2巻の『カード、ポスター、新聞などをつくろう』では、学校でつくるさまざまな紙

の制作物のデザインをCanvaで行う方法を説明しています。

この本を見ながら、いろいろなものをつくってみましょう。



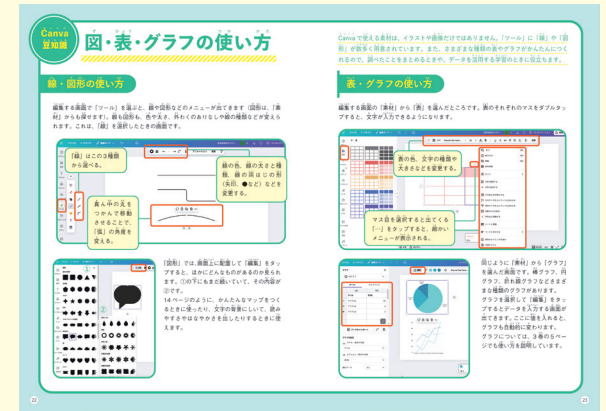
# もくじ

- 係カードをつくろう..... 4
- 自己紹介カードをつくろう..... 6
- ポップをつくろう..... 8
- はがきをつくろう..... 10
- ポスターをつくろう..... 12
- 生き物マップをつくろう..... 14
- ロゴマークのつくり方..... 16
- 新聞をつくろう..... 18
- 図・表・グラフの使い方..... 22
- 街歩き地図をつくろう..... 24
- 生成AIを使いこなそう..... 28
- さくいん..... 30

# この本の使い方

## 1 Canvaの操作方法がわかる

デザインを進める手順を説明し、そのときに使う機能をくわしく案内します。



## 2 Canvaで何ができるのかわかる

実際に紙面でデザインを進めながら、どんなものがCanvaでつくれるかを説明します。



## 3 Canvaのデザインのコツがわかる

学校の授業の中で、Canvaを使ってカードやポスターなどをつくるときに知っていると便利な操作方法などを紹介します。



# 生き物マップをつくろう

## 校庭にいる生き物を調べてマップをつくる

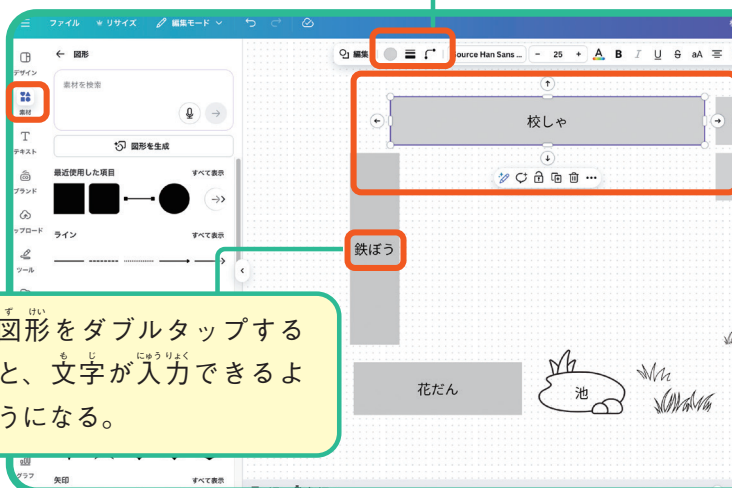
### 生き物マップづくりのポイント

- 何がどこにいたのかという生き物探しの結果が主役になるよう、土台となる校庭のマップはシンプルにする

### 1 図やイラストを使って校庭のマップをつくる



ホーム画面で「あなたのデザイン」を選択し、「ホワイトボード」をタップすると、サイズ制限のない白紙の画面が出てきます。見えてくる画面の中央に、「素材」の中の図形やイラストを使って簡単な校庭のマップをつくれます。



図形の色、図形のふちの線の太さ、角の丸さなどを変えられる。

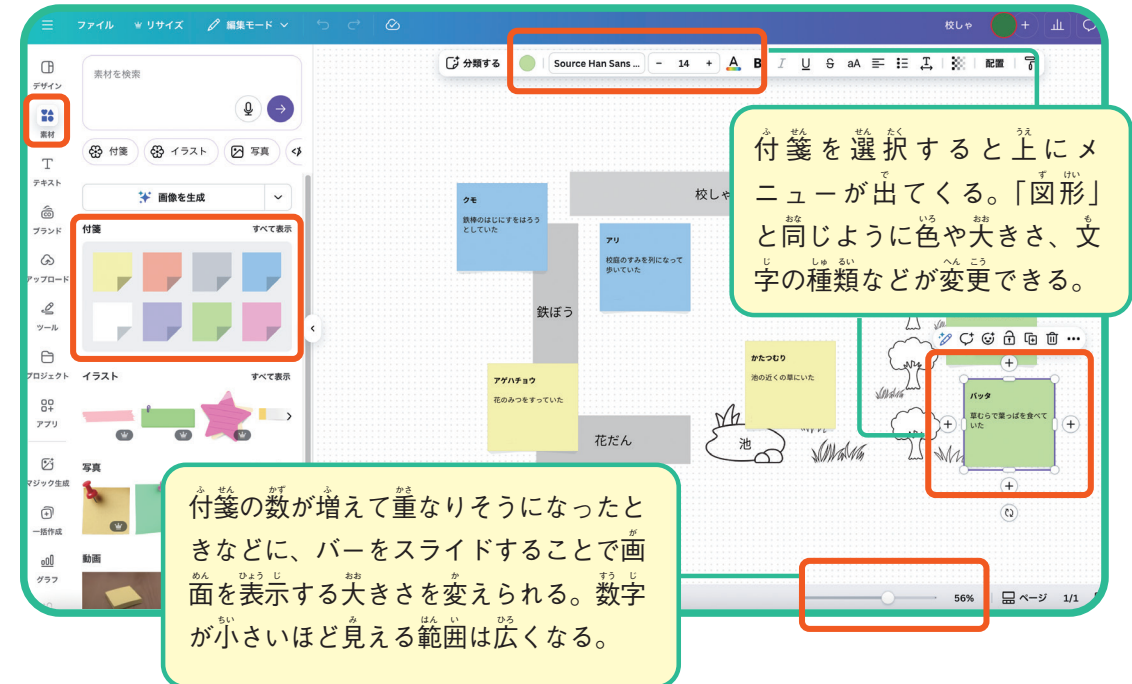
配置した図形は、選択した状態でドラッグすることで好きな場所に動かせる。大きさを変えるときは四すみの○を動かす。

図形をダブルタップすると、文字が入力できるようになる。

理科の授業で、身近な生き物探しを行う学校も多いと思います。ここでは、どこにどんな生き物がいたのか、校庭で探した結果をホワイトボード機能を使ってまとめます。班のみんなで分担して調べ、共同作業で一枚のマップをつくりま

### 2 調べた内容を付箋に書きこむ

「共同作業」(5ページ参照)の機能を使って班のみんなで校内マップを共有し、それぞれが自分の見つけた生き物について付箋に書いてはります。付箋は「素材」の中にあります。

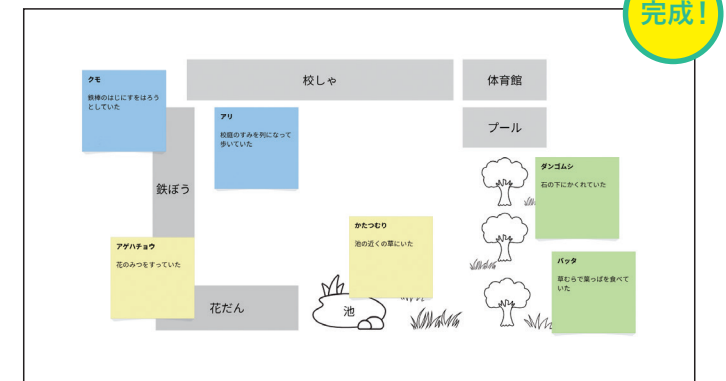


付箋を選択すると上にメニューが出てくる。「図形」と同じように色や大きさ、文字の種類などが変更できる。

付箋の数が増えて重なりそうになったときなどに、バーをスライドすることで画面を表示する大きさを変えられる。数字が小さいほど見える範囲は広がる。

### 3 完成!

学校の校庭だけでも、いろいろな生き物があることがわかるマップができました。付箋の色は担当した人ごとに分けてもいいし、見つけた生き物の種類ごとに分けてもいいでしょう。



# 新聞をつくらう

## 3Rについて学んだことをまとめる新聞をつくる

### 新聞づくりのポイント

- もっとも重要な記事（トップ記事）は、いちばん目立つところに大きくのせる
- 記事には事実だけを書き、感想や考えたことは最後にわくを分けて書く

### 1 新聞に入れる内容を決め、テンプレートを選ぶ

最初に、新聞にどんな記事をいくつくらい入れるのかみんなで話し合います。決まったらテンプレートを検索して、自分たちのつくりたい新聞に形が似ているものを選びます。



トップ記事はスーパーマーケットの工夫の紹介にする。

ふたつめの記事は、お客さんに聞いたこのスーパーの好きなどころ。

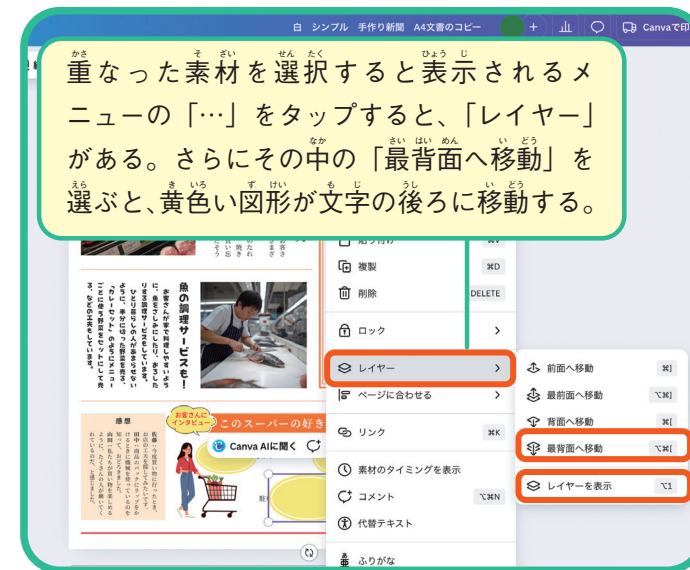
見学した感想を書く。

今回はこれを使います。テンプレートはデザインのもとにするだけなので、内容は「スーパーマーケット」と関係がないもので構いません。

社会科見学や調べ学習のまとめなどをつくるときにも、Canvaは便利です。ここでは、社会の授業でスーパーマーケットに見学に行って学んだことを、班ごとに新聞にします。分担する場所を決めて共同作業でつくった後に、文の形や色使いなどを整えます。

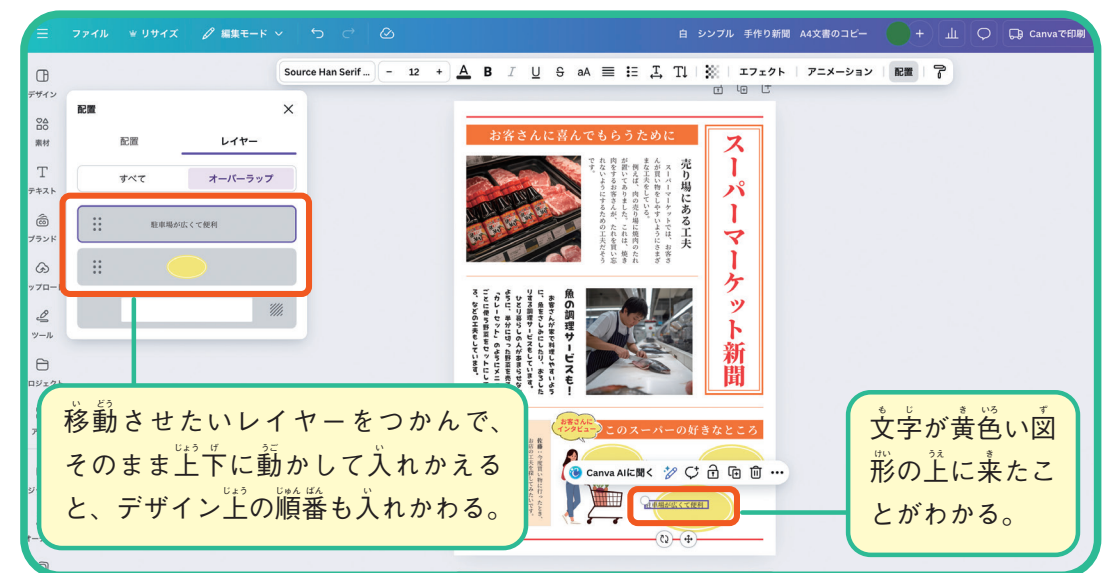
### 2 共同作業でそれぞれが担当部分の編集をする

文字や写真を変更していきます。素材は配置した順に重なっていくので、後から置いたものが上になり、先に置いた素材がかくれることがあります。この重ねる仕組みを「レイヤー」といいます。見せたいものがかくれたら、レイヤーの順番を変えて、上にくるようにします。



重なった素材を選択すると表示されるメニューの「…」をタップすると、「レイヤー」がある。さらにその中の「最背面へ移動」を選択すると、黄色い図形が文字の後ろに移動する。

「レイヤーを表示」を選ぶと、このデザイン全体のレイヤーの重なり方が表示され、さらに「オーバーラップ」を選択すると、その素材が重なっているレイヤーだけが見られる。



移動させたいレイヤーをつかんで、そのまま上下に動かして入れかえると、デザイン上の順番も入れかわる。

文字が黄色い図形の上に来たことがわかる。